

井土ヶ谷上町第一町内会 防災まちづくり部 活動計画書

1. 目標

防災まちづくりの取組を通じていろいろな世代の人が安心して、末永く、コミュニケーション豊かに暮らすことのできるまちを目指します。

2. 方針

- (1) 災害時の活動拠点の拡充（町内会館、住吉神社、井土ヶ谷上町公園等）
- (2) 地域の自助・共助による災害対応力の強化
- (3) 災害時の消火活動や避難に重要な道路・路地の改善
- (4) 火を出さない取組の徹底
- (5) 防災まちづくりに関する活発な情報発信

3. 令和7年度から12年度活動内容

- (1) 防災まちづくりに関する取組
 - ・町歩きをして防災について気づく
 - ・防災イベント、避難所を作って過ごしてみる
 - ・町内会館を防災活動拠点とするため活用検討
 - ・放水訓練
 - ・防災に関する見学会の開催（5月～8月頃）：役員等を中心に1～2か所視察
 - ・感震ブレイカーの設置促進（通年）
 - ・いっとき避難場所の看板をリニューアルする
- (2) 広報活動
 - ・防災に関する情報の発信を目的としたお知らせ・報告の発行（年4回程度）
 - ・LINE公式アカウント等を活用した情報発信の取組の試行
- (3) 防災まちづくり部の運営
 - ・部会の開催（月1回程度）
 - ・会の運営に関する町内会等との調整

4. 長期的な活動計画（イメージ）

令和7年度

- ・町歩きをして防災について気づく
- ・町内会館等を中心とした災害時の拠点としての機能充実
- ・他地区事例視察なども踏まえながらの新しい取り組みの検討（※）

例：災害時のタイムラインを踏まえた地域の体制づくり

- ・丘の上の災害対策
- ・防災イベントの実施

令和8年度

- ・町歩きをして防災について気づく
- ・メインプロジェクト第二段の実施
- ・（※）を踏まえた地域の体制・しくみづくりや取組の実施

例：路地毎の防災訓練充実や黄色いハンカチなど

令和9年度

- ・町歩きをして防災について気づく
- ・より自立的な防災まちづくり活動にむけた検討や体制づくり
- ・防災まちづくり活動の日常化・定例化の試行

例：負担がないような形での路地毎の防災訓練を隔月実施など

令和10年度

- ・町歩きをして防災について気づく
- ・防災に関する見学会の開催
- ・防災イベント、避難所を作って過ごしてみる
- ・防災に関する情報の発信を目的としたお知らせ・報告の発行

令和11年度

- ・町歩きをして防災について気づく
- ・防災に関する見学会の開催

- ・防災イベント、避難所を作って過ごしてみる
- ・防災に関する情報の発信を目的としたお知らせ・報告の発行

令和12年度

- ・町歩きをして防災について気づく
- ・防災に関する見学会の開催
- ・防災イベント、避難所を作って過ごしてみる
- ・防災に関する情報の発信を目的としたお知らせ・報告の発行